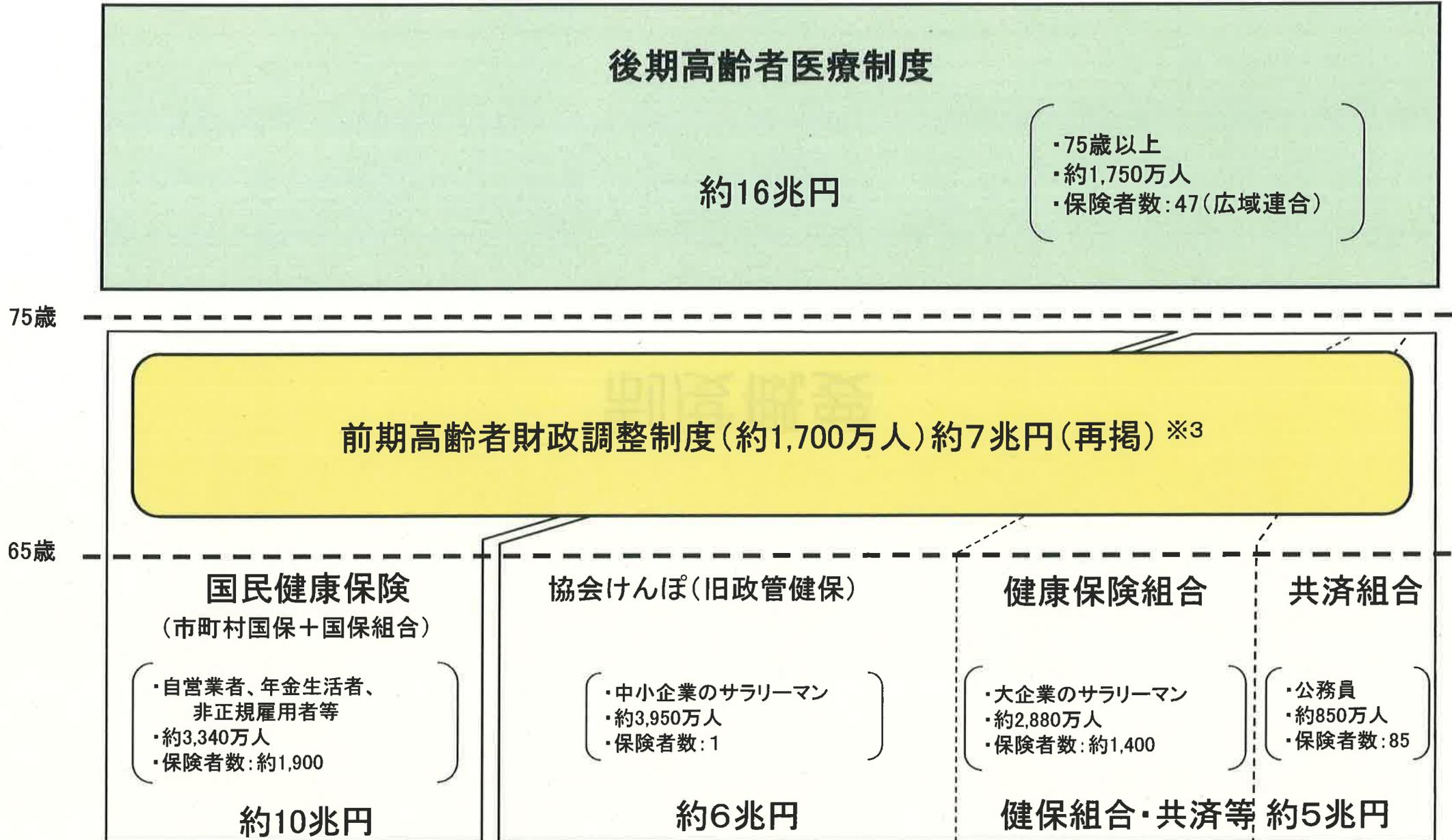


国民健康保険の現況について

医療保険制度の体系

厚生労働省作成資料



※1 加入者数・保険者数、金額は、平成30年度予算ベースの数値。

※2 上記のほか、経過措置として退職者医療(対象者約23万人)がある。

※3 前期高齢者数(約1,700万人)の内訳は、国保約1,280万人、協会けんぽ約310万人、健保組合約90万人、共済組合約10万人。

医療保険の各保険者の比較

	市町村国保	協会けんぽ	組合健保	共済組合	後期高齢者医療制度
保険者数 (平成28年3月末)	1,716	1	1,405	85	47
加入者数 (平成28年3月末)	3,182万人 (1,941万世帯)	3,716万人 〔被保険者2,158万人 被扶養者1,559万人〕	2,914万人 〔被保険者1,581万人 被扶養者1,332万人〕	877万人 〔被保険者450万人 被扶養者427万人〕	1,624万人
加入者平均年齢 (平成27年度)	51.9歳	36.9歳	34.6歳	33.1歳	82.3歳
65～74歳の割合 (平成27年度)	39.5%	6.4%	3.1%	1.5%	2.2%(※1)
加入者一人当たり医療費 (平成27年度)	35.0万円	17.4万円	15.4万円	15.7万円	94.9万円
加入者一人当たり 平均所得(※2) (平成27年度)	84万円 〔一世帯当たり 140万円〕	145万円 〔一世帯当たり(※3) 249万円〕	211万円 〔一世帯当たり(※3) 387万円〕	235万円 〔一世帯当たり(※3) 456万円〕	80万円
加入者一人当たり 平均保険料 (平成27年度)(※4) 〈事業主負担込〉	8.4万円 〔一世帯当たり 13.9万円〕	10.9万円〈21.9万円〉 〔被保険者一人当たり 18.8万円〈37.7万円〉〕	12.2万円〈26.7万円〉 〔被保険者一人当たり 22.4万円〈49.2万円〉〕	14.0万円〈27.9万円〉 〔被保険者一人当たり 27.1万円〈54.3万円〉〕	6.7万円
保険料負担率(※5)	10.0%	健康保険料率10.00% 7.6%	健康保険料率9.03% 5.8%	健康保険料率9.24% 5.9%	8.3%
公費負担	給付費等の50% +保険料軽減等	給付費等の16.4%	後期高齢者支援金等の 負担が重い保険者等 への補助(※7)	なし	給付費等の約50% +保険料軽減等
公費負担額(※6) (平成30年度予算ベース)	4兆3,784億円 (国3兆1,581億円)	1兆1,745億円 (全額国費)	737億円 (全額国費)		8兆374億円 (国5兆1,449億円)

(※1) 一定の障害の状態にある旨の広域連合の認定を受けた者の割合である。

(※2) 市町村国保及び後期高齢者医療制度については、「総所得金額(収入総額から必要経費、給与所得控除、公的年金等控除を差し引いたもの)及び山林所得金額」に「雑損失の繰越控除額」と「分離譲渡所得金額」を加えたものを年度平均加入者数で除したものである。(市町村国保は「国民健康保険実態調査」、後期高齢者医療制度は「後期高齢者医療制度被保険者実態調査」のそれぞれの前年所得を使用している。)協会けんぽ、組合健保、共済組合については、「標準報酬総額」から「給与所得控除に相当する額」を除いたものを、年度平均加入者数で除した参考値である。

(※3) 被保険者一人当たりの金額を表す。

(※4) 加入者一人当たり保険料額は、市町村国保・後期高齢者医療制度は現年分保険料調定額、被用者保険は決算における保険料額を基に推計。保険料額に介護分は含まない。

(※5) 保険料負担率は、加入者一人当たり平均保険料を加入者一人当たり平均所得で除した額。

(※6) 介護納付金及び特定健診・特定保健指導、保険料軽減分等に対する負担金・補助金は含まれていない。

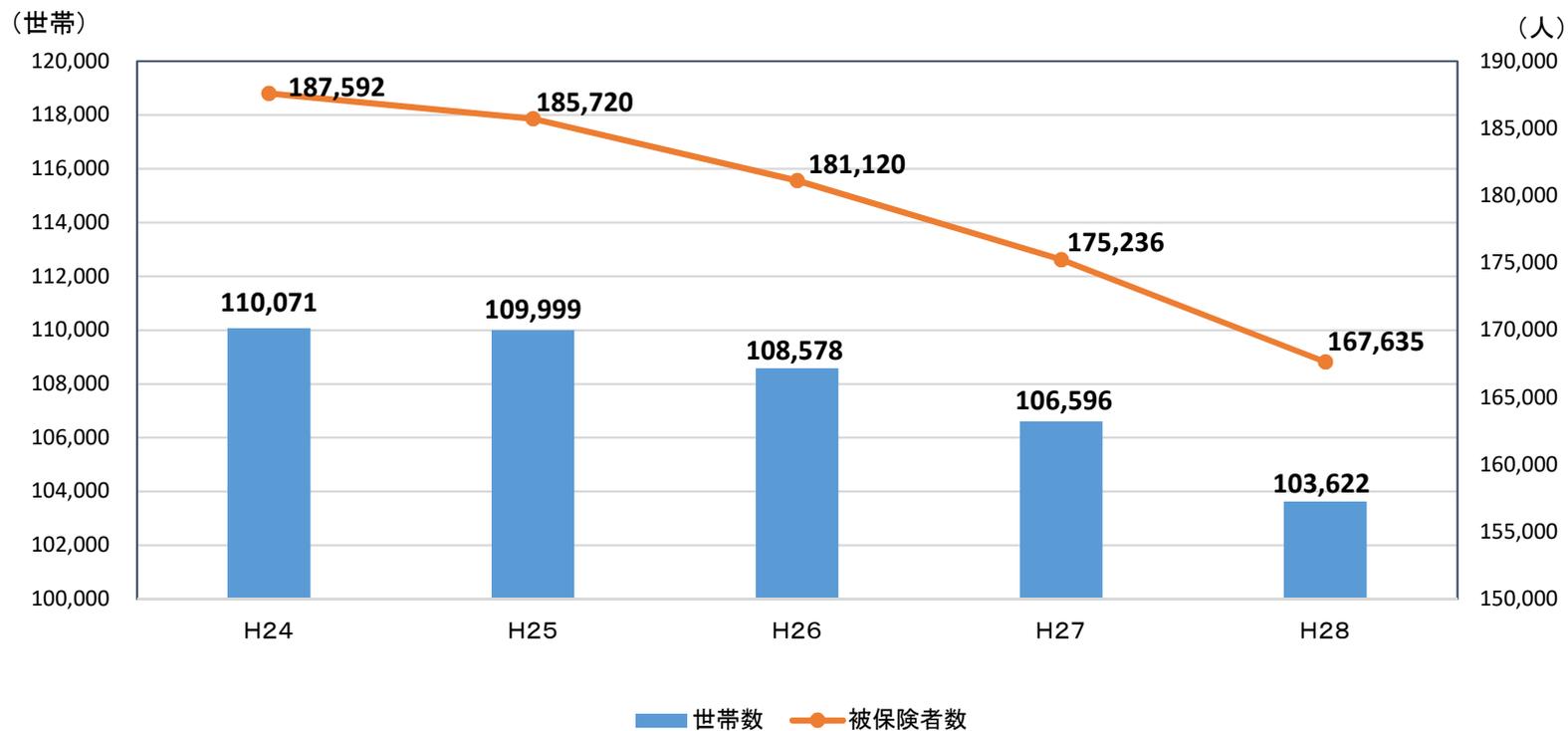
(※7) 共済組合も補助対象となる。

(厚生労働省資料より作成)

徳島県の国保の状況

① 被保険者数及び世帯数

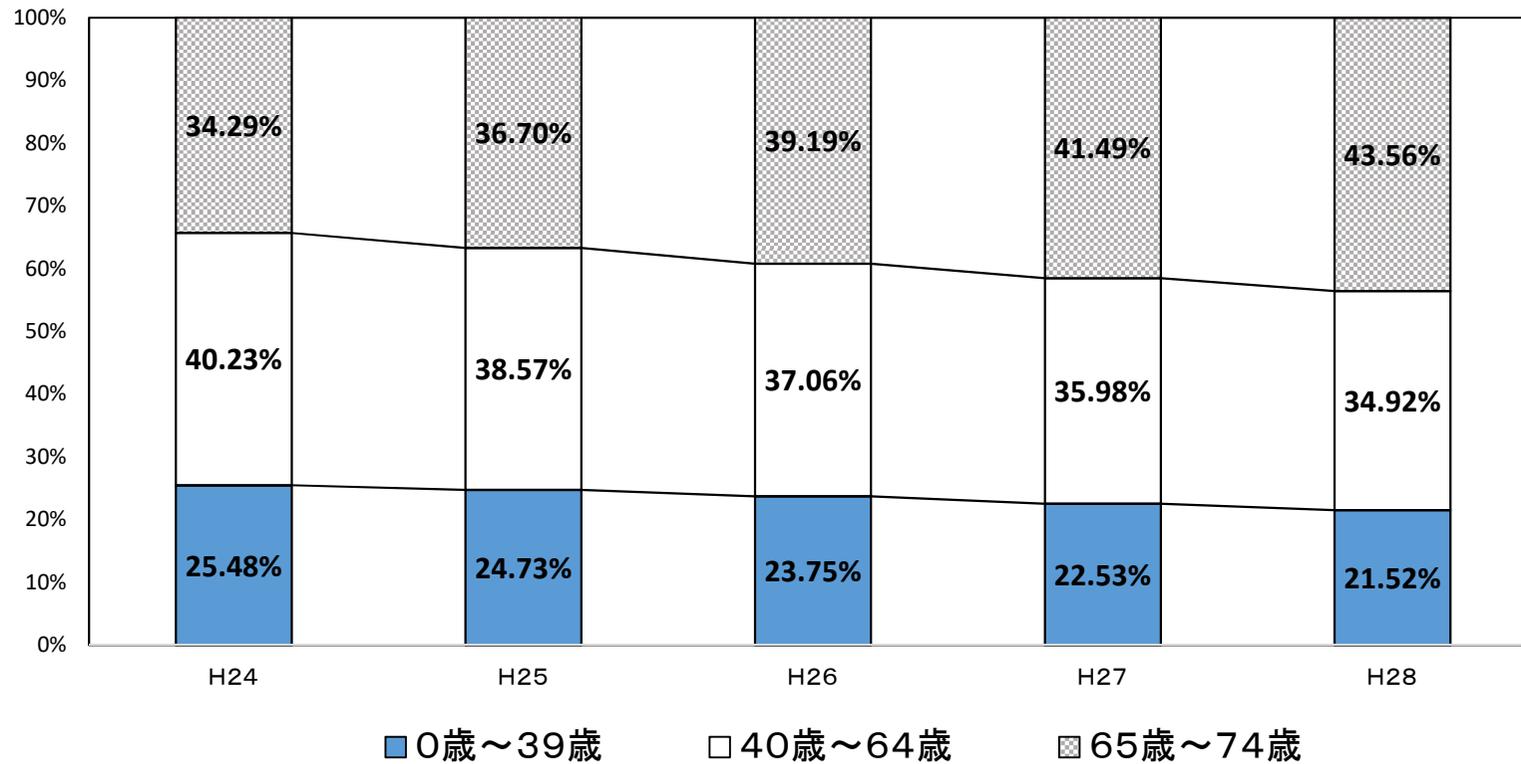
被保険者数、世帯数ともに年々減少傾向にある。



資料：国民健康保険事業状況報告書（事業年報）

② 被保険者の年齢構成

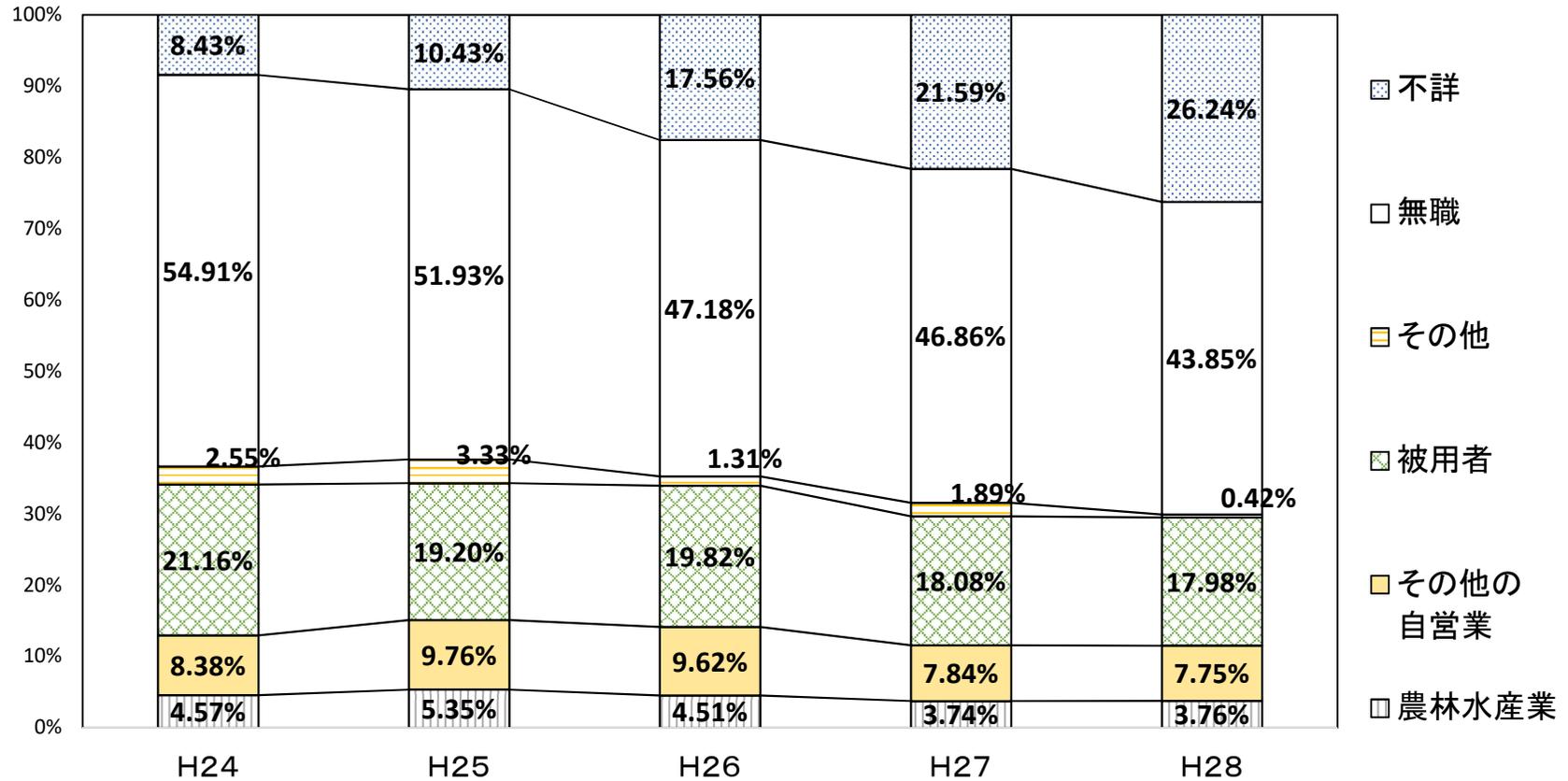
被保険者全体に占める、65歳から74歳までの割合が増加している。



資料：厚生労働省「国民健康保険実態調査」

③ 世帯主の職業別構成割合

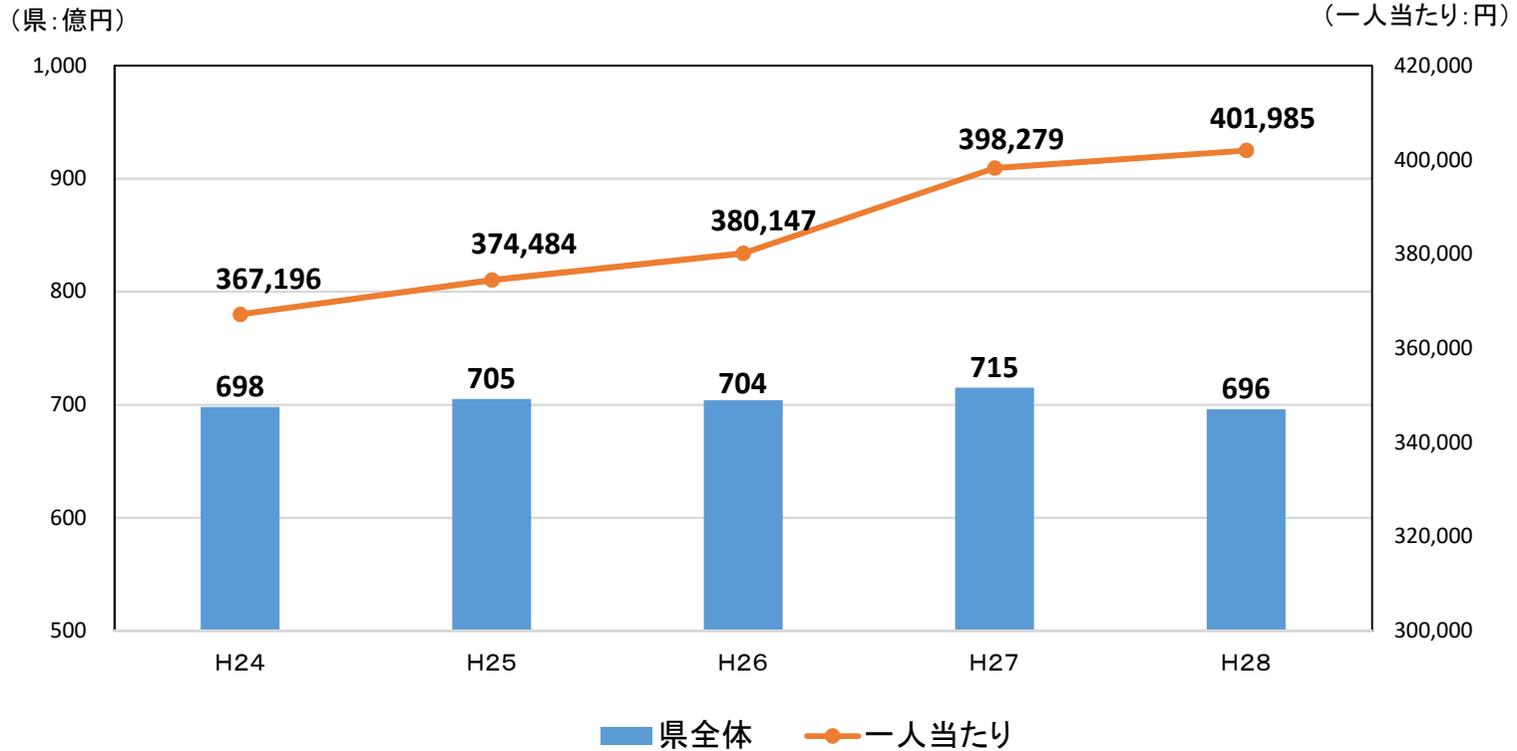
年金生活者等無職者、職業不詳の割合が高いまま推移している。



資料：厚生労働省「国民健康保険実態調査」

④ 医療費

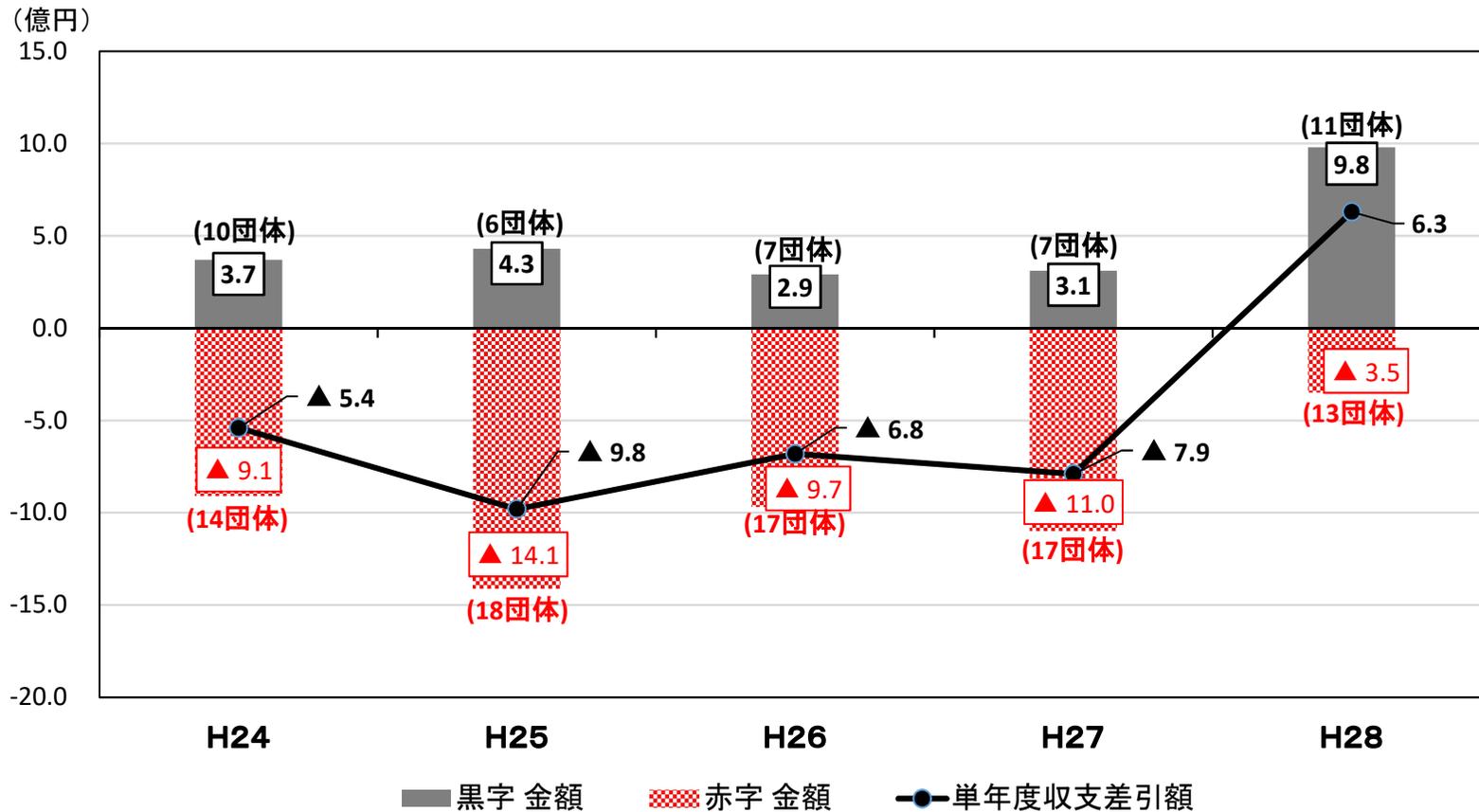
県全体の医療費の伸び以上に、一人当たり医療費が伸びている。



資料：厚生労働省「国民健康保険事業年報」

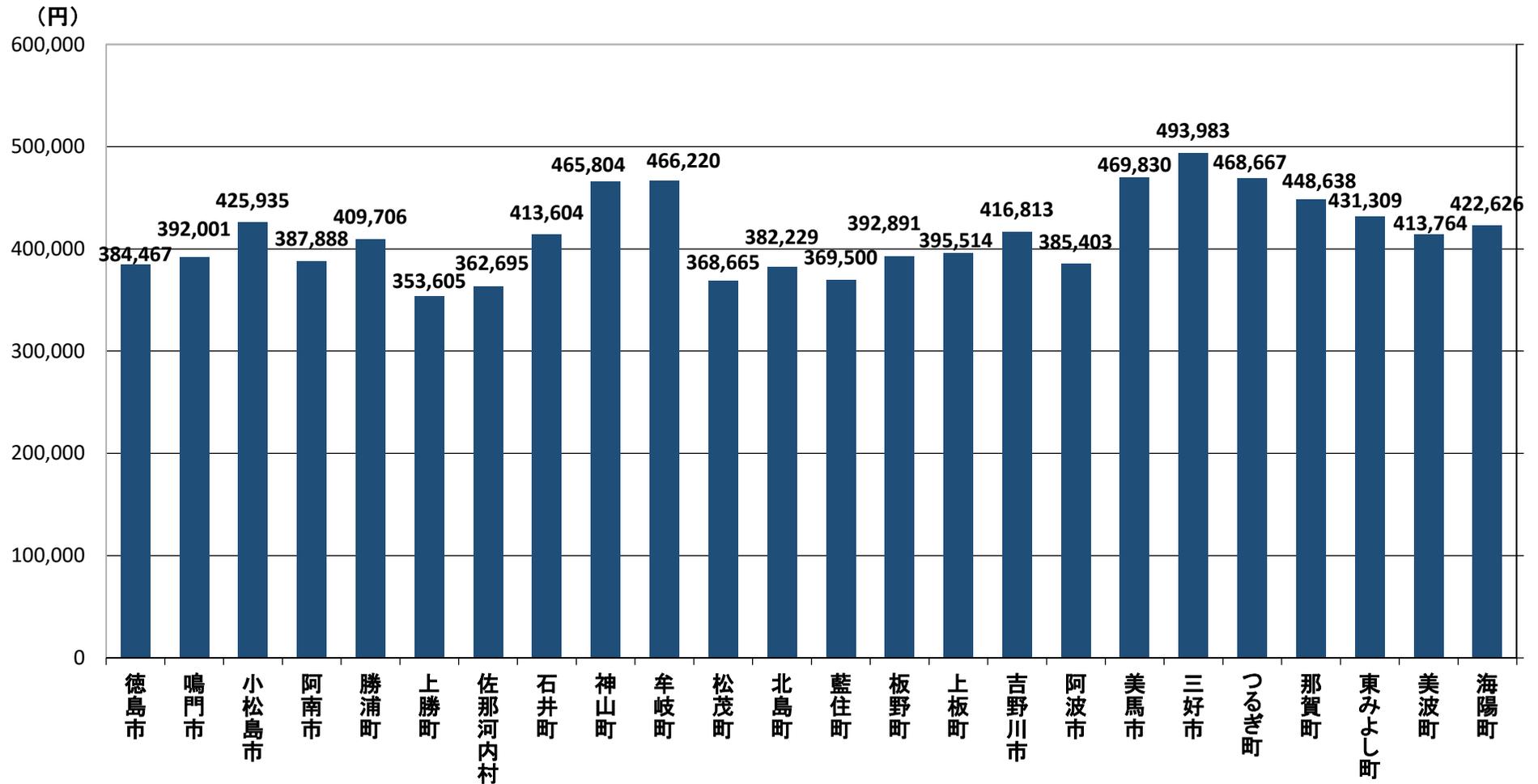
⑤ 財政収支

県全体の単年度収支差引額は、平成28年度は黒字に転じたが、赤字保険者が約半数を占めている。



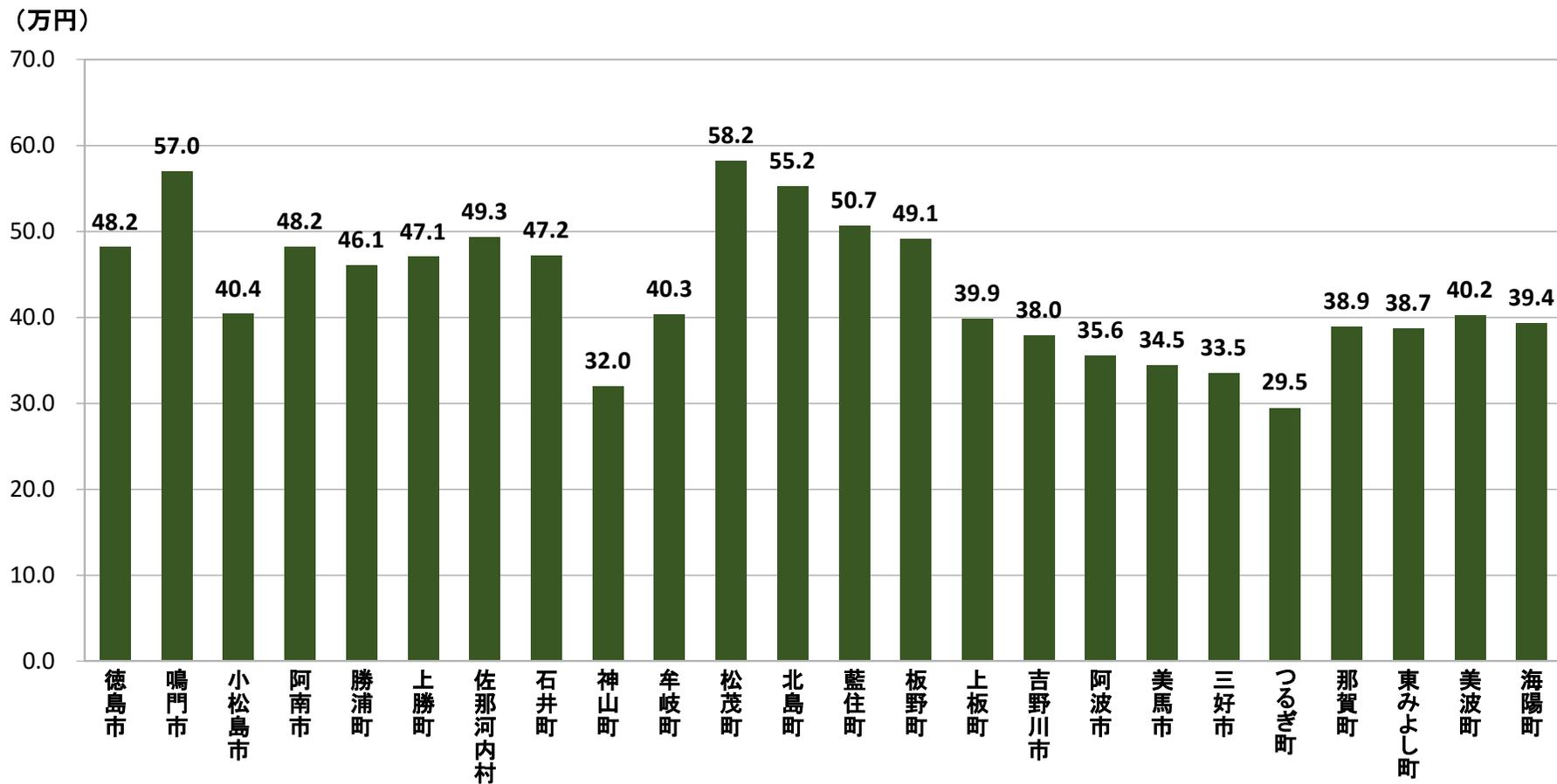
資料：国民健康保険事業状況報告書（事業年報）

⑥ 一人当たり医療費(平成28年度)



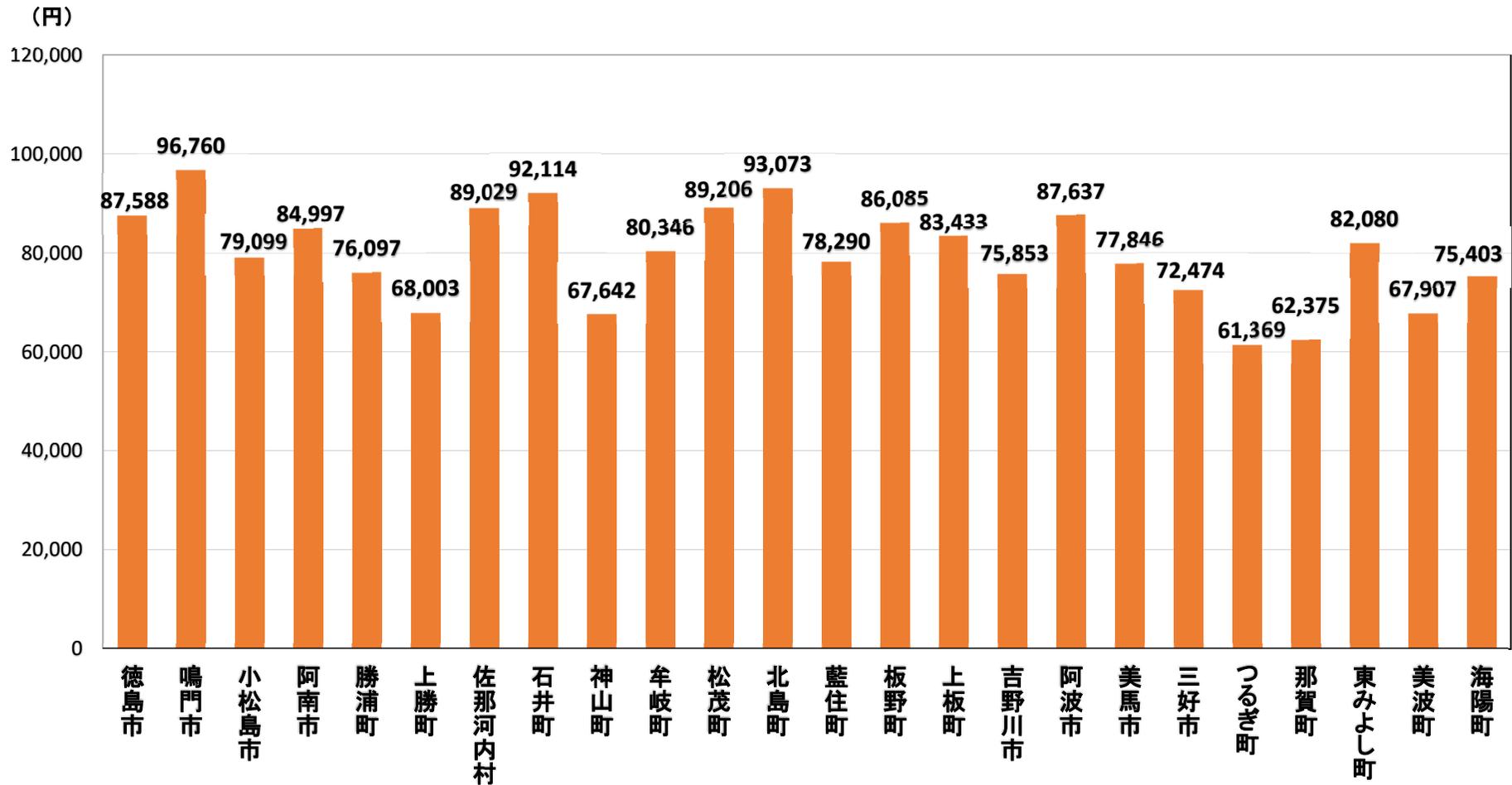
資料：厚生労働省「国民健康保険事業年報」

⑦ 一人当たり所得(平成28年度)



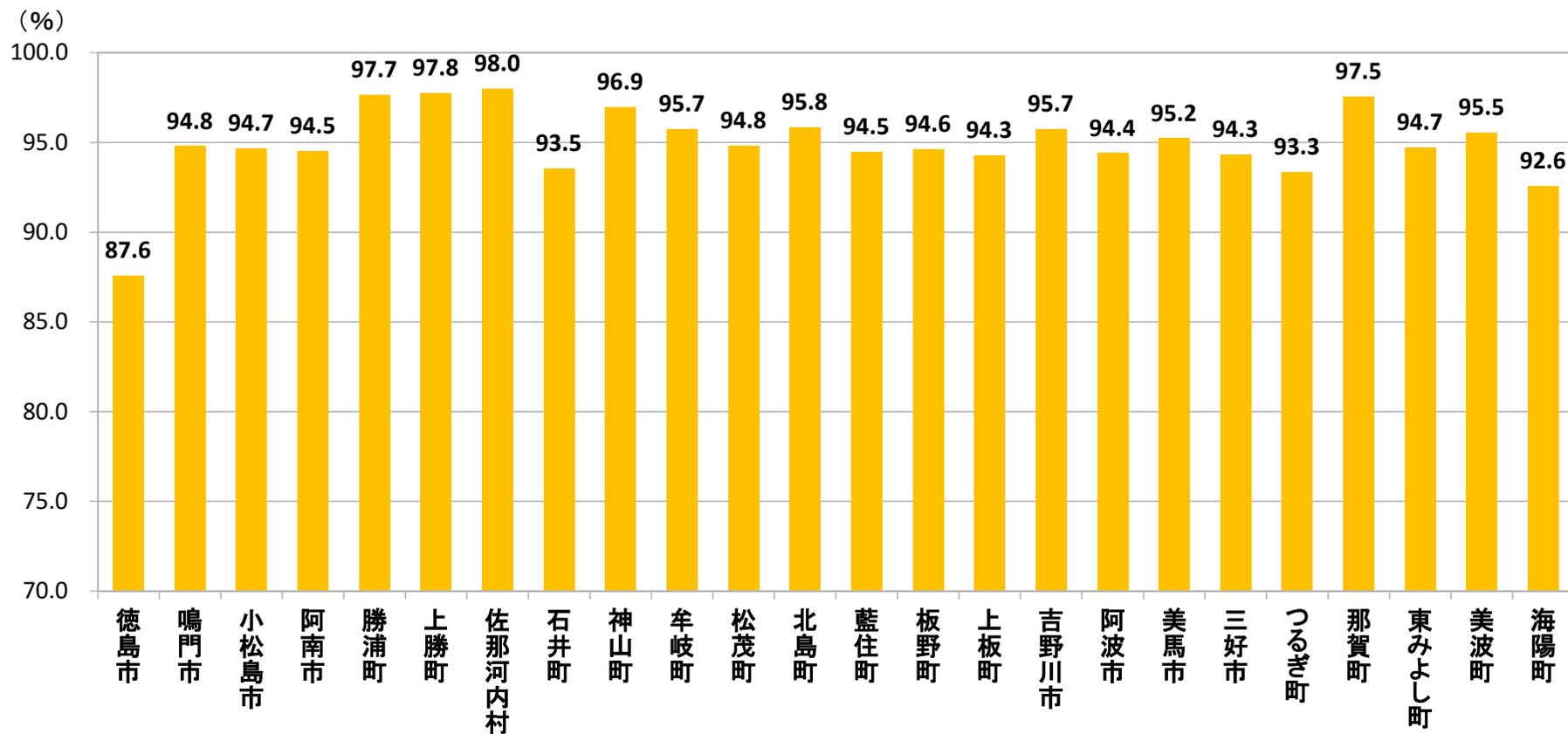
資料：厚生労働省「国民健康保険実態調査」

⑧ 一人当たり保険料(税)(平成28年度)



※資料：厚生労働省「国民健康保険事業年報」
 ※保険料(税)額には介護納付金分を含んでいない。

⑨ 収納率(平成28年度)



資料：厚生労働省「国民健康保険事業年報」